寳鏡

仙洞御月次

林間蝉

大ゝ中二首ゟ
我仰

鵠和歌添れ
張教…
中和
夜ふかく

申ふかれ木の葉かけも色まさる
好きたつ風林乃蝉ゞ
おゑをつゝれ
夜來立き声林の
山うせ おちくる蝉乃
声を涼し
日影うけのこゝぬ林よ
聞きゝ所梢乃せみの
声掛ゆへ聞き

[illegible]